

い ま じ ん IMAZIN

お客様の成長と繁栄に貢献するため、価値のあるサービスを提供します

Oct.2022 | **10** | No.190

静岡県の中小企業を元気にする「展示会 & 交流会」

Sales Up Festival

売上アップ祭り リターンズ!

入場料
無料



司会
吉本興業株式会社
上村 愛さん

日時 **2022 10.18 火**
13:00-17:00(12:45開場)

会場 プラサヴェルデ
コンベンションホールA
※オンラインでも視聴いただけます!



これまでのイベント会場の様子

- 売上アップ祭り リターンズ! 2~3
- お客様紹介 4
- 相続相談事例 5
- 気が付きにくい相続財産 / イワサキ経営創業 50 周年 6
- イワサキ経営の歴史 7
- イワサキ経営グループ活動報告 / 新入社員紹介 8

売上アップ祭りとは

「地域を元気にしたい!!」これまでに「売上アップ祭り」「DX祭り」といった「地域を元気にするお祭りシリーズ」を開始してきました。

今年は再度「売上アップ」をテーマとし、事例紹介や商品展示を通じて来場者に「売上アップ」についての情報や知識を収集していただき、かつ参加者同士の交流も深めることで、地域を元気にしていきたいと考えています。

Sales Up Festival

入場料
無料

売上アップ祭り

リターンズ!

日時 2022

10.18 火

13:00-17:00(12:45開場)

会場 プラサヴェルデ
コンベンションホールA

※オンラインでも視聴いただけます!



司会
吉本興業株式会社
上村 愛さん

昨年は「DX祭り」として会場/オンラインの同時放映で開催し、多くの方にご参加いただきました。

地域の中小企業・個人店舗を活気づける目的で、今年は「売上アップ祭り」として開催します。経営者の皆様が取り組みやすい売上アップのノウハウをたっぷりお伝えする予定です。

例年好評の、弊社「上昇!アニキ」こと宮口巧コーナーも予定しています。マーケティングコンサル「増販塾」での事例発表や、売上アップにつながるミニセミナーの開催、ブースでの相談コーナーも設置する予定です。

また、右のブースに加えて、今年は「ミニセミナー」という形で、売上アップに繋がるノウハウをちょっとずつたくさん皆様にお伝えしていく予定です。ブースやミニステージで売上アップに繋がる情報がきっと見つかります。

司会は毎年おなじみの上村愛さん。昨年同様、会場・オンラインどちらでも楽しめるように企画しています。

ぜひ売上アップの秘訣を探しにきてください!

出展予定ブース(予定)

- DXで売上アップ!
- バックオフィスの効率で売上アップ!
- 美顔鍼で売上アップ!
- パーソナルフィルムで売上アップ!
- アルミのチカラで利益アップ!
- バリアフリー店舗&オフィスで売上アップ!
- ソーシャルグッドで売上アップ!
- 看板集客で売上アップ!
- YouTube動画で売上アップ!
- SNSを活用して売上アップ!
- 電子契約で売上アップ!
- 削減&節電で売上アップ!
- 伝えるアニメで売上アップ!
- オンライン予約受付で売上アップ!
- 顧客管理のクラウド化で売上アップ!
- 誰でも更新できるHPで売上アップ!
- 海外活用で売上アップ!

お申し込みはこちらから

<https://www.artistics.co.jp/sales-up/>



QRコード

「上昇！アニキ」もリターンズ！

売上アップ祭りといえば上昇！アニキこと宮口巧。今年も売上アップの秘訣を余すことなくお伝えします。5月から集合コンサルを行っている「増販塾」の成果発表や、参加者のブース出展も予定しています。今期の増販塾は参加者それぞれの課題と向き合う形でとても充実していました。

前向きに学ぶ参加者同士のコラボレーション事例も続々と出ています。売上アップ祭りで、増販塾の新規お申し込みの受付も行う予定なので、お見逃しなく！



株式会社イワサキ経営
マーケティングアドバイザー
宮口 巧



株式会社
アーティスティックス
代表取締役
長岡 善章

「静岡の中小企業経営をITで応援する」を自社の役割として28年の当社。その1つの形が、売上アップ祭りです。地域には、よい中小企業がたくさんあります。ITを活用したりDX推進することで地域企業がどんどん発展する。

皆さんの会社の成長の役に立ちたいと思い、今年もまた、売上アップ祭りを開催します。ここに来れば、中小企業で活用できる情報・事例がたくさんある。また、いろいろな人と出会うことができる。売上アップ祭りを、そういう場にしていきたいです。

こんな時代だからこそ、工夫をしながらも対面を中心に開催をします。できるだけ、会場に足をお運びください。

みなさんとお会いできることを、楽しみにお待ちしております。

主催社両社長の決意！

株式会社
イワサキ経営
代表取締役社長
吉川 正明



3年ぶりに売上アップ祭りの復活です！2020年はコロナの影響で中止、2021年はDX祭りと名前を変え、「DXに向けて最初の一步を踏み出す後押しをしたい」、「DXでコロナ禍を乗り越ってもらいたい」という想いで開催いたしました。そして今年、再び「売上アップ祭り」として開催いたします。この2年、コロナの影響により、我々中小企業を取り巻く環境は大きく変化をいたしました。

売上が大幅に減少し、コロナ前に戻ることはもうないと言われている中、企業も大きく変わらなければなりません。

今回の売上アップ祭りは、そのような中小企業経営者にとって、大きなヒントとなるような空間を創出していきます。

是非リアルで参加をしていただき、皆さんと共に、この地域を元気にしていきたいと思います！



お 客 様 紹 介



『 有限会社とん兵 (「茶楽蔵 with とんぺい」) 』



今回は、清水駅北口から徒歩 10 分の場所にある日本料理・とんかつ屋「茶楽蔵 with とんぺい」で、伊東義浩社長と奥様の智子様にお話を伺いました。

お店の歴史を教えてください

創業して53年になります。父は旧静岡岡市でパチンコ店を営んでいましたが、とんかつ屋で経理をしていた母が「お父さん、これからはとんかつが儲かるから、とんかつ屋始めよう!」と、「とん兵」を始めました。最初は料理人を雇って調理をしていただいていたのですが、そのうち父がとんかつの調理を覚えていきました。

私がお店を継いだ理由は、儲かるとかそういうことでなく、面白そうだったからです。もともとサラリーマンではない仕事がしたいと思っていました。ただ、母親には「何のために大学に行かせたのか」と亡くなるまで「親不孝」と言われ続けました(笑)。

店を大きくしたいという欲はなく、毎日とんかつ屋の仕事ができてすることに満足しています。お客様が喜ぶ顔が見れて、ありがとうと言ってお金がもらえる、こんな楽しい事はありません。それが仕事を続けるモチベーションになっています。ここで毎日働いていることが最高の幸せです。

全員を満足させることはできないので、自分が良いと思ったものをお客様に提供すること、どれだけ自分が自信を持って料理を出すことができるかを心がけています。

リニューアル

2003年にリニューアルを行い、店名を「茶楽蔵withとんぺい」に変更しました。リニューアルを機に全て変えたいとの思いで、店名からお皿に箸、料理の出し方など変えました。店名が変わってもお客様はついてきてくれると考えていましたが、経営者が変わったと思われてパタッとお客様が来なくなってしまいました。今もまだそう思っている人がいます。

吉川社長の著書の感想について

吉川社長が私利私欲が少ない人という感想を持ちました。組織のトップに立つ人は、私利私欲を殺せる人がトップにふさわしいのでしょうか。商売はお客様にどうしたら喜んでもらえるかに尽きると思うのですが、そういうこ

とがよくわかる社長さんではないかと感じました。

「とん兵のこだわり」 他にもたくさんあります!

1. キャベツ

最初に、木の容器に山盛りで出てくるざく切りのキャベツ。このキャベツも美味しくて、ペロリと食べきってしまいます。

キャベツを先に出す理由は、食事を出すまでに時間があること、野菜を先にいただくのが体に良いこと、とんかつとキャベツを同じ皿に乗せないほうがそれぞれ美味しくいただけるという理由とのこと。ドレッシングも全て自作で、キャベツのドレッシングはその中でも自信作の一つだそうです!

2. TEA豚

清水(興津)の緑茶を食べて育った「TEA豚」をお出ししています。TEA豚の北川牧場さんは大学の後輩でもあり、応援しています。

とん兵では、とんかつ、ポークソテーなどをお出ししていますが、とんかつが一番美味しくいただけます。軽くてさっぱりしているから、とんかつにしてもどんどん食べられるんですよ。TEA豚しか食べないというお客様も多いです。清水ではとんかつでいただけるお店は当店だけなので、ぜひご賞味ください。

3. パン粉

パン粉は食パンを削って作っています。水分を飛ばすために、パンを一度冷蔵庫で寝かせてから作っています。食パンからパン粉を作っているお店は、今はほとんどなくなったと思います。昔は包丁やおろし金でパン粉を作っていました。今ではパン粉にする機械で作っています。



パン粉の機械

4. 揚げ油はラード!

とんかつを揚げる油も、肉のラードを使っています。ラードのいい油で揚げたほうが美味しいんですよ。ラードで揚げたとんかつは胸焼けしないんです。



最後に

本の話をしているときに「先代の岩崎さんは、何を基準にして跡継ぎに吉川を選んだのか? 直感なのか?」、そこから先代の話をしていく中で、朝も誰よりも早く出社し365日休まず仕事をされていたり、掃除を大切にしているところ(油ものも扱っているのに調理場はピカピカ!)など、伊東社長との共通点がたくさん出てきました。監査のときに調理場で黙々と仕込みをされている伊東社長が、この日は笑顔でたくさんのお話を伺ったことが私たちもとても嬉しかったです。

静岡市方面の皆様、カラッとジュワッとしたとんかつをいただきに、ぜひ足を運んでみてください。



(右)伊東義浩社長と奥様の智子様
(左)イワサキ経営 監査担当: 田村

「茶楽蔵 with とんぺい」

静岡市清水区小芝町3-46

TEL: 054-366-2879

10台程度停められる駐車場もあります!

ホームページ:

<https://www.charakura-tonpei.com/>



相続相談事例

相談実績 7 万件超

【相続手続支援センター】で実際にあった相談事例をご紹介します

- 相続相談事例 -

【故人名義の多数の通帳】



長男 X さんを亡くされた母 A さんから、
相続手続きについてのご相談がありました

無料の面談の中で X さんの遺産の内容をお伺いすると、X さんは多数の通帳を持っている事が判りました。

生前、X さんは複数の銀行で通帳を作成しており、それぞれの残高を拝見してみると数千円～数万円程度の口座が多く、年金の受け取り、公共料金の支払い、趣味など使用用途ごとに細かく使い分けて管理をされていたようでした。

X さんの相続人は A さんのみだった為、遺産分割協議書を作成する必要はなく、また銀行所定の相続届出書類へも A さんの署名捺印で済みます事が出来た為、手続きも比較的簡単に完了する事が出来ました。

しかし仮に相続人が多数いた場合、銀行から相続人全員の署名捺印を求められる事がある為、大変な時間と労力、費用がかかります。

相続手続きにおいては残高の多少に関わらず全ての銀行に対して、戸籍などの必要書類の提示が求められます。今回の X さんのように残高が少額な口座が多数あるケースでは、手続きの煩雑さから途中で諦めてしまう相続人も少なくありません。

名義人ご本人が相続発生前の備えとして、使用頻度や残高を考慮しながら銀行口座を整理すると相続人の負担が減ります。

相続手続きにおけるご家族の負担をより軽減する事が出来るので、相続税対策や遺言書作成などと並して、相続手続きの簡素化の為の財産整理をされる事をお勧めします。



気が付きにくい

相続財産

皆様は相続財産という何を思い浮かべるでしょうか？一般的なイメージだと土地、建物、預金等を思い浮かべるとと思います。相続財産の多くを占めるものは確かに土地や預金ですが、それ以外にも細かな相続財産が多くあります。今回は実際に相続税申告の際まで気が付きにくい相続財産をいくつか紹介していきたいと思います。

1 固定資産税を払っていない 土地・建物

土地を所有している場合、毎年固定資産税の通知が市から届き納付をしていると思いますが中には固定資産税がかかっていない土地があります。固定資産税は課税標準額で土地であれば30万円以下、家屋であれば20万円以下だと非課税になります。ただし非課税対象の土地や建物であっても同じ市に課税されている土地や建物を所有していると、課税されてしまいます。相続等で自分が住んでいない市の山林や原野などを相続していると、同じ市内で固定資産税が非課税の土地だけを所有することになるので固定資産税の通知が届きません。所有している本人が亡くなってしまうと、通知が届いていない土地に関しては相続人が把握していない可能性が高いので相続税申告の際に漏れてしまうことがあります。



2 保険の解約返戻金

相続税で保険というと生命保険の非課税枠という相続人の数×500万円は非課税という話は有名ですが、保険であれば全て非課税というわけではありません。保険を契約してから時間が経過していると忘れてしまいますが、支払っている保険料の中に積立金が含まれていることがあります。積立金があると保険を解約した際に解約返戻金が戻ってきますが、解約する前に亡くなってしまうと亡くなった日時点での解約返戻金が相続財産に含まれてしまいます。特に建物にかけている保険があると積立金があることが多いので注意が必要です。

解約返戻金の金額が現状でいくらかあるのかは保険会社に問い合わせることで知ることができます。



50th anniversary

2023年、イワサキ経営グループは 創業50周年を迎えます

1973年に職員4名で岩崎一雄税理士事務所を開業してから、おかげさまで2023年に創業50周年を迎えます。50年の永きにわたり支えてくださったお客様や地域の皆様に感謝の意を表すとともに、100周年に向けて新たなスタートの年にしたく、2020年初旬より50周年記念実行委員会を立ち上げました。キャッチコピーは「おかげさまで50周年～100年企業に向けて感謝と恩返し～」現在、委員会メンバーを中心として皆様楽しんで頂けるようなイベントを企画しております。

これから本誌を通じて50周年に向けて情報を開示していきたいと思っております。

イワサキ経営50周年記念ロゴがついに決定！

2022年8月より約一ヶ月間募集させて頂いておりました記念ロゴがついに決定致しました。

たくさんのご応募、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

発表方法につきましては10月3日(月)当社ホームページにて発表となります。

皆様ぜひご確認ください。



History of IWASAKI

1973

イワサキ経営の歴史

来年でイワサキ経営グループは50周年を迎えます。

イワサキ経営では多くのイベントや研修が開催されています。

今回のイワサキ経営の歴史のコーナーでは前回に引き続き、その一部を紹介できればと思います。



イワサキ経営グループでは毎年新卒の社員が入社しています。以前は外部で新卒の社員の研修を行っていましたが、近年では社内で新入社員研修が整ってきたので内部で開催するようになりました。有料ですが外部向けにイワサキ経営の新入社員研修を開催しています。

不定期開催ですが、お客様に提供できる知識を深めるために毎月1日と水曜日の朝に研修を行っています。外部の方を招くことも多々ありますが、それだけではなく会社内での業務内容を共有するために各部署の紹介等も研修として情報共有を行っています。



セミナーや研修以外では社内で体を動かすイベント等を開催しています。以前紹介したウォーキングや直近では社内でゴルフコンペを開催しました。

11月には関与先様を呼んだゴルフ大会を沼津ゴルフクラブで開催する予定です。



イワサキ経営グループ活動報告

新型コロナウイルス対策も万全に、対面はもちろんオンラインも駆使し以下のセミナーを開催いたしました。ご参加いただいた皆様にはご協力いただきありがとうございます。少しでも皆様のお力になれるよう今後も引き続き様々なセミナー・イベントを開催する予定です。気になるセミナーがございましたら是非お立ち寄りください。

【7月～9月までに開催したセミナー一覧】

7月	8月	9月
7日 相続基礎講座	3日 税金教室	15日 駿河増販塾第4期
20日 家族に託す新しい相続のかたち～家族信託とは～	5日 経営力アップセミナー	15日 健康経営セミナー ～目指せ！健康経営優良法人～
21日 総合資産塾	20-28日 おうちで学ぶ相続セミナー	17-25日 おうちで学ぶ相続セミナー
29日 相続対策って何？	25日 基本的な相続対策セミナー	22日 不動産オーナーのための法人化セミナー
23-31日 おうちで学ぶ相続セミナー	26日 隣の相続は青く見える!? 見えない!?	28日 全部見せます。 相続専門家の終活。
		29日 相続基礎講座



NEW EMPLOYEE 新入社員紹介

＼ New Staff /

海野響希

資産税課静岡



資産税課静岡の海野響希です。趣味は、映画鑑賞と音楽鑑賞です。特に、MARVELシリーズとK-POPが大好きで、いつも動画を見ている。大学では、経済について学びました。主に、日本経済を良くするための政策や、キャッシュレス化を推進させるための政策を考えました。これからも学びの心と誠実さを忘れずに、毎日笑顔で頑張ります。よろしくお願いいたします。

＼ New Staff /

岩山侑嗣

監査部一課



監査部一課に所属しました岩山侑嗣です。富士市出身で今は富士市からイワサキ経営まで通っています。趣味はダイビングとスポーツ観戦です。近年はあまりダイビングを行う機会に恵まれていませんが、休日は野球の試合を見ていることが多いです。大学では経営や会計について学んでいました。税務について学んではいなかったため、理論と実務の違いに日々驚かされています。大学での学びに加えて、税務の知識をどんどんと身に付けていきますので、よろしくお願いいたします。

各種お問い合わせはこちらまで

TEL: 055-922-9870

FAX: 055-923-9240

電話受付/平日 9:00 ~ 17:00

＼ 編集後記 /

10月号の特集は売上アップ祭りです。コロナウイルスの影響もあり、久しぶりの開催になります。売上アップにつながるヒントを得ることができるイベントです。初参加の方も依然参加頂いていた方もぜひお越しください。

「IMAZIN」にお客様のチラシを同封します。
詳しくは当社スタッフにお問い合わせください。



経営と、人生と、地域の力になる。
イワサキ経営グループ

令和4年10月1日発行(季刊4回発行)
編集: 広報委員会 発行所: イワサキ経営グループ
〒410-0022 静岡県沼津市大岡 984-1
<https://www.tax-iwasaki.com>

IWASAKI
GROUP

株式会社イワサキ経営・税理士法人イワサキ・株式会社財産ネットワークス静岡・駿河増販情報センター
相続手続支援センター®静岡・株式会社アークウェルズ・あいわ行政書士法人・(株)ファーストライト

Iwasaki Management Magazine

IMAZIN

Oct.2022 | 10 | No.190